

ADASTRIA  
CORPORATE  
SOCIAL RES-  
PONSIBILITY  
REPORT 2017

ADASTRIA  
CORPORATE  
SOCIAL RES-  
PONSIBILITY  
REPORT 2017

なくてはならぬ人となれ なくてはならぬ企業であれ

# A D A S T R I A

---

## CSR REPORT

### CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY REPORT

#### 活動理念

Be a person needed. Be a company needed.

私たちは、創業当時よりお客さまや出店地域の方々をはじめとする様々なステークホルダーの支えがあって、ここまで成長してまいりました。

私たちは、創業者が大事にしてきた言葉である「なくてはならぬ人となれなくてはならぬ企業であれ」を企業理念として掲げています。ステークホルダーから信頼され、期待される企業であるためには、持続可能な経営の実践と様々な社会課題の解決が使命だと考えています。「お客さまに寄り添った新しい価値を提供するためにはどうすればいいのか」「私たちを取り巻く社会の課題は何なのか」従業員一人ひとりがこれらを念頭に置き、モノを売るだけではない価値を現場の業務の中でいかに楽しみながら生み出していくのが重要です。

今、日本のファッション業界は非常に厳しい課題を抱えています。衣料品の質と価格のバランスが崩れ、お客さまの生活を豊かにするモノづくりや持続可能性が失われつつあります。また、社会全体を見ても、少子高齢化や人権問題、地方の過疎化など多くの課題が顕在化しています。私たちは、国内外で約1500店舗を展開するファッション企業としての強みを活かし、本業を通じて社会に貢献すべく、CSRにおける重点テーマを設定しました。

1. 環境を守る
2. 人を輝かせる
3. 地域に貢献する

お客さまに誠実であることはもちろん、従業員の活躍を支援することや、お取引先さまと共に成長し合える関係であること、地方をより活性化させることなど、事業を通じた様々なかたちで社会的責任を果たしてまいります。

代表取締役  
会長兼最高経営責任者 (CEO)

福田 三千男

# PROTECT THE ENVIRONMENT

## 環境を守る

お客さまにご満足いただける商品を継続的に提供し、企業活動を続けていくためには、

健やかな地球環境の存続が必要です。

私たちが環境に与える影響を、商品のライフサイクルを通じて捉えることが重要であると考えています。

持続可能な地球の発展に向けて、環境負荷の低減につながる活動を行ってまいります。





**Re:** FASHION  
ReCYCLE  
PROJECT  
衣料品回収プロジェクト

衣料品回収量 (2018年2月期実績)	<b>4.23t</b>
------------------------	--------------



衣料品の焼却処分時に発生するCO<sub>2</sub>を抑制するため、お客さまから不要な衣料品を回収する取り組みです。回収した衣料品は新しい服の原料やジェット燃料、自動車の内装材等にリサイクルしています。2018年2月期は3月と10月にイオンレイクタウンでイベントを実施、のべ2,144名のお客さまにご参加いただき、4.23tもの衣料品を回収しました。

# REBAG PROJECT

削減枚数  
(2014年11月～2017年11月)

662,045枚

資源の節約と廃棄時に発生するCO<sub>2</sub>を抑制するため、お買い物時に、マイバッグご持参のお客さまには店舗および公式WEBストアで使用できる「.st」ポイントを付与しています。

プロジェクトがスタートした2014年11月から2017年11月まで、のべ662,045枚のショッピングバッグを削減しました。



## 渡良瀬 エコビレッジ

従業員がサステナブルファッションについて触れ、考えるきっかけづくりとして特定非営利活動法人 渡良瀬エコビレッジにて和綿の種まき、草むしり、収穫の農作業を体験する機会を設けています。

2018年2月期はより深くサステナブルファッションに触れるため、農作業の他に藍染めや糸紡ぎ等のワークショップも実施しました。



# MAKE PEOPLE SHINE

人を輝かせる

継続的に企業が成長していくためには、従業員やお客さまをはじめとする「人」の支えが必要です。

従業員が自らの人生をイキイキと楽しめる環境づくりや、ファッションを通じ、  
お客さまを含めた多くの人々がワクワクするような活動を行っていきます。





## ダイバーシティ PROJECT

障がい者雇用率	<b>2.33%</b>	育児短時間勤務者	<b>290名</b>
女性管理職 <sup>*</sup> 比率	<b>33.2%</b>		

※管理職とは、課長職ないし、課長相当職以上（Gr-IV以上）としています。

アダストリアでは、年齢や国籍、障がいの有無、LGBTなどに関わらず多様な個性を尊重し、認め合うことを重視しています。誰もがイキイキと働きやすい職場環境をつくるため、2018年2月期は育休復帰者向けの情報交換会や社員向けのダイバーシティセミナーの開催、店舗での障がい者雇用などに取り組みました。





## CSR 調達

アダストリアグループ調達方針  
およびガイドラインに関する  
誓約書締結取引先

**397**社  
(2017年11月末現在)

お客さまにご満足いただける良質な商品を提供するためには、お取引先さまとの良好なパートナーシップを構築することが必要です。公正かつ倫理的な調達活動を行うため、グループ調達方針と、人権・環境等に配慮したグループ調達ガイドラインを策定しました。また、ガイドラインに基づきお取引先さまへのアンケートの実施や工場モニタリングを行っています。



## ティーンズファッション プロジェクト

イベント参加人数  
(2018年2月期実績)

110人

未来を担う子どもたちにファッション業界の楽しさを伝えることを目的としたプロジェクト。ファッションを軸としたワークショップを主に開催し、子どもたちが自由に自己表現できる場を設けています。

2018年2月期は8月にオリジナルトートバッグを作成するワークショップをイオンレイクタウンとイオンモール大日で開催しました。



## A KIDS ラボ

イベント参加人数  
(2018年2月期実績)

20家族 31キッズ

従業員の子どもたちを東京本部へ招待し、ファッションに関連したワークショップを体験してもらったプログラム。家庭でのコミュニケーション促進と、お互いの家族を知ることによる従業員同士のコミュニケーション促進を目的としています。

2018年2月期は、オリジナル傘づくりのワークショップと、子どもたちが一日社長になって本部内を探検するスタンプラリーを実施しました。

# CONTRIBUTE TO COMMUNITIES

## 地域に貢献する

店舗をもつ私たちにとって、地域との関わりは必要不可欠です。

国内においては、創業の地である水戸市への貢献をはじめとし、出店先地域の  
継続的な発展と活性化につながる活動を行います。





水戸室内管弦楽団 撮影：大窪 道治



水戸芸術館ライトアッププロジェクト 撮影：田澤 純



サイバーダイン茨城ロボッツ

## 創業の地 水戸への支援

創業の地である茨城県・水戸市の活性化のため、水戸芸術館への寄付活動や、水戸室内管弦楽団のオリジナルトレーナーの制作、茨城ロボッツ（B2 リーグ）への協賛、水戸クリエイティブウィークでの子ども向けワークショップの実施などを行いました。



## 3rd PLACE プロジェクト

実施地域

2地域

店舗と地域のつながりを強化し、地域のことをお客さまにも働く従業員にも知ってほしいという思いから、その地域の特色を生かした貢献活動を行っています。

3月と9月にはグローバルワークららぽーと湘南平塚店でかながわ海岸美化財団と貝殻やシーグラスを使ったワークショップを実施しました。11月にはグローバルワーク浜松市野店で外国にルーツをもつ子どもたちを対象としたキャリア支援プログラムを行いました。

## 被災地支援 東北／熊本

被災地への寄付金  
(サンプルセール売上金)

**9,721,000円**

さくら並木プロジェクトや東北コットンプロジェクトにアダストリアのブランドが参加し、ボランティア活動への参加と商品の販売を通じて被災地を支援しています。また、東京本部でのサンプルセール売上金を福島県と熊本県へ寄付しました。



# A D A S T R I A

---

名 称 株式会社アダストリア  
Adastria Co., Ltd.

本 部 住 所 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 21 番 1 号  
渋谷ヒカリエ 27F

電 話 番 号 03-5466-2010 (大代表)

グループ企業 株式会社アリシア  
株式会社エレメントルール  
株式会社ADASTRIA eat Creations  
Adastria Asia Co., Ltd.  
方針 (上海) 商貿有限公司  
波茵特股份有限公司  
Adastria Korea Co., Ltd.  
Adastria USA, Inc.  
Velvet, LLC  
株式会社アダストリア・ロジスティクス  
株式会社アダストリア・ゼネラルサポート